



MIRARTH HOLDINGS

MIRARTH Asset Management

CORPORATE PROFILE

MIRARTH

Our Purpose 存在意義

サステナブルな環境をデザインする力で、
人と地球の未来を幸せにする。

Our Values 値値観

情熱・感動

環境創造に情熱を注ぎ、人々と感動を分かちあう。

持続可能

人、自然、社会の共存を目指し、サステナブルな世界をつくる。

価値創出

スピード感を持って変革を続け、新しい価値を創出する。

多様性・共創

一人ひとりのアイデアを大切に、地域社会との共創を進める。

誠実・信頼

誠実な行動で、人と社会の安全・安心を約束する。

Brand Story ブランドストーリー

「幸せを考える。幸せをつくる。」

私たちはこの理念を掲げ、人と暮らしを見つめて、

住まいを、そして街をつくってきました。

しかし、ライフスタイルは大きく変わり、

情報のデジタル化、インフラの変化も急速に進んでいます。

少子高齢化・地方の過疎化など、さまざまな課題も抱えるようになっています。

「こうした時代に、どう明日の幸せをつくっていくべきか」

私たちは真剣に考えてきました。

挑戦は、もう始まっています。

不動産、エネルギー、金融などの事業を融合するとともに、

地域社会と共に創し、未来の街づくりに取り組みます。

さらに、グローバル展開を進めています。

新たな時代への挑戦は、サステナブルな環境をデザインする力で、

「人と地球の未来を幸せにする企業」へと進化していく、私たちの決意です。

MIRARTH/ミラース。

Mirai(未来)とEarth(地球)を組み合わせて生まれた社名には、

私たちが目指す無限のフィールドが広がっています。

TOP MESSAGE [ご挨拶]

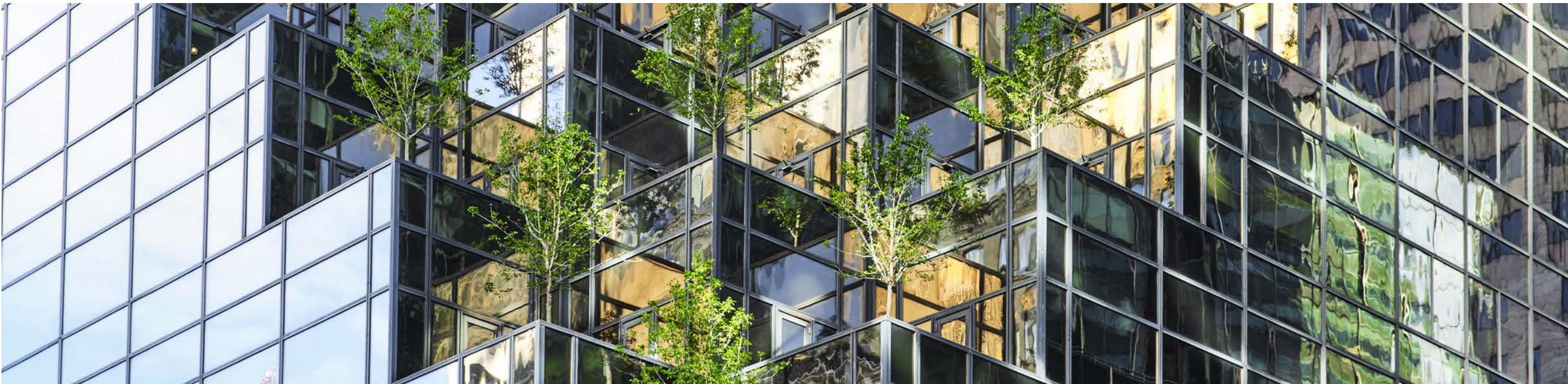


金融商品化を通じ、アセットの新たな可能性を切り拓く。

MIRARTHアセットマネジメント株式会社は、再生可能エネルギーによる発電事業の日本のエネルギー政策における役割の大きさ、および当該事業の発展の余地に着目し、当該事業に関するファンドの資産運用を目的として、2013年10月に設立された資産運用会社です。当社は、「金融商品化を通じてアセットの新たな可能性を切り拓く」ことをビジョンとして掲げ、SDGs／ESG金融を通じた商品組成により、カーボンニュートラル社会の実現に貢献し、また多様なスキームによる金融商品化により、再生可能エネルギー・不動産の可能性を追求することを目指しております。このビジョンを達成すべく、アセットソリューション本部及び私募ファンド本部を開設しております。それぞれ運用に関する専門知識を有する人材を配置し、安定的な投資・運用を行うことにより、投資家利益を最大化するファンド組成を目指しております。また当社では、適切なガバナンス体制を整備・維持し、運用資産の価値向上を目指し、投資家の皆さまのご期待にお応えできるよう、真摯かつ忠実に、資産運用業務に努めてまいります。皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
草島 武彦

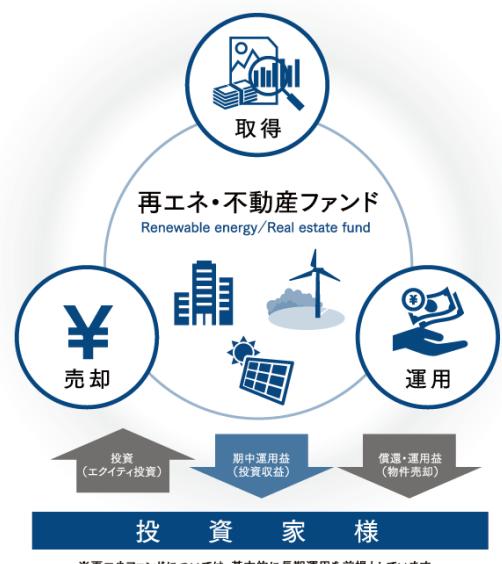




MIRARTHホールディングスグループの 金融事業を担うMIRARTHアセットマネジメント株式会社。

MIRARTHホールディングスグループに蓄積された不動産、再生可能エネルギーに関する豊富な専門知識やノウハウ、ネットワークを活用。私募不動産ファンド・私募インフラファンドなどの資産運用を受託し、運用規模を順調に拡大しております。これにより幅広い投資家の皆さまへの優良な投資機会と堅実な資産管理サービスをご提供します。

投資家の皆さまのニーズに応じて再生可能エネルギー及び不動産ファンドへの投資機会を創出します。
またそれぞれの資産の特性に適した運用を実施し、資産価値の最大化を目指します。



取 得

- 運用物件の検討
- 投資家(エクイティ)調達
- デューデリジェンス
- ローン(デット)調達
- 物件評価
- ドキュメンテーション
- 運用ストラクチャーの組成

売 却

- 出口戦略の策定
(物件売却、リファイナンス等)
- ドキュメンテーション
- 物件評価
- ローン・ファンドクローズ
- 売却候補との交渉

運 用

- アセットマネジメント戦略の実行
- 物件ポートフォリオの管理
- 物件価値の向上
- 決算・配当金分配
- プロパティマネジャー、OM会社等の監督
- 投資家への運用レポートィング



アセットソリューション本部

国内第一号の上場インフラファンド、タカラレーベン・インフラ投資法人（証券コード：9281※本投資法人は2022年11月に親会社MIRARTHホールディングス及びSMBCフィナンシャルグループによるTOBが成立したことから、2023年に上場廃止。上場廃止後も同資産をベースとする私募ファンドを運用。）における運用実績をもとに再生可能エネルギー発電設備等を中心としたインフラ資産運用業務を行っております。



私募ファンド本部

オフィスビル、賃貸住宅、商業施設等を主な投資対象とした私募ファンドを運用しています。国内外の機関投資家やファンドなど、幅広い投資家の皆様への投資機会とアセットマネジメントサービスを提供します。

SUSTAINABILITY [サステナビリティ]

サステナビリティ基本方針

当社グループは、「サステナブルな環境をデザインする力で、人と地球の未来を幸せにする。」をOur Purpose(存在意義)として掲げ、住宅の供給や再生可能エネルギーの開発など、事業を通じたサステナビリティ活動に取り組むことで社会課題の解決とSDGs(持続可能な開発目標)達成に貢献し、さまざまなステークホルダーや社会からの信頼を得て、持続的な発展を目指しています。



E 環境	サステナビリティ重要テーマ	関連するSDGs	マテリアリティ
脱炭素社会の実現 再生可能エネルギーの安定供給に取り組むとともに、省エネルギー化を取り入れた環境負荷の少ない開発を目指し、気候変動問題の緩和に取り組みます。	6 安全な水とトイレ 7 持続可能なエネルギー 12 つくる責任 つかう権利 13 生きる資源に責任をもつ 15 美しい陸地をつくる	● 気候変動・脱炭素化への対応 ● 再生可能エネルギーの安定供給と利用促進	
サステナブルな街づくり 地域社会の発展と人々の暮らしの豊かさの向上を図り、社会課題やニーズの変化に対応した商品・サービスの提供を通じて持続可能な未来の創造を目指します。	4 知識を共有する 8 経済成長 9 地域社会の持続的な成長 11 住み続けられるまちづくり 17 パートナーシップで目標を実現	● 地域社会の持続的な成長の実現 ● 少子高齢化、労働人口減少への対応	
Well-beingの向上 心身の健康と安全を守るとともに、多様な人材が活躍できる職場風土を醸成し、ステークホルダーとの対話を通じて共創関係を築きます。	3 すべての人に安全で持続可能な環境を 4 知識を共有する 5 ジンジャー平等と多様性 8 経済成長 10 すべての種の生物の保護 12 つなぐ責任 つかう権利	● 従業員の健康と安全の確保 ● ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)の推進 ● 人権の尊重、サプライチェーンへの対応	
ガバナンスの強化 健全な企業活動を推進し、意思決定の透明性を確保することで企業の社会的責任を果たし、企業価値の持続的な向上を目指します。	16 平等に機会をもつために	● コーポレート・ガバナンスの強化 ● リスクマネジメントの強化 ● 企業倫理、コンプライアンスの徹底	

国連グローバル・コンパクトへの署名

当社は、2020年に国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」に署名し、参加企業として登録されました。今後も「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野からなる国連グローバル・コンパクト10原則の実現を目指す取り組みを継続していきます。

*国連グローバル・コンパクト: 1999年の世界経済フォーラム(ダボス会議)でコフィー・アナン国連事務総長(当時)が提唱し、2000年に発足。

WE SUPPORT



国連グローバル・コンパクトの10原則

人権	原則1 人権擁護の支持と尊重	環境	原則7 環境問題の予防的アプローチ
原則2 人権侵害への非加担		原則8 環境に対する責任のイニシアティブ	原則9 環境にやさしい技術の開発と普及
原則3 結社の自由と団体交渉権の承認		原則10 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み	
原則4 強制労働の排除			
原則5 児童労働の実効的な廃止			
原則6 雇用と職業の差別撤廃			

MIRARTHアセットマネジメントの取り組み

サステナビリティ(持続可能性)の課題に対する企業が果たすべき責任について一層注目が集まるなか、資産運用業界においてもESG課題に関するリスクと機会を把握し、適切に管理していくことが中長期的な企業価値の最大化に必要不可欠であるという認識が高まっており、これらの状況を踏まえ、当社は持続可能な社会の実現が投資家利益の向上に資するものと考え、ESG課題に対して日々の事業運営の中で具体的かつ積極性をもって取り組んでおります

自然エネルギーの活用を通じた価値の創造

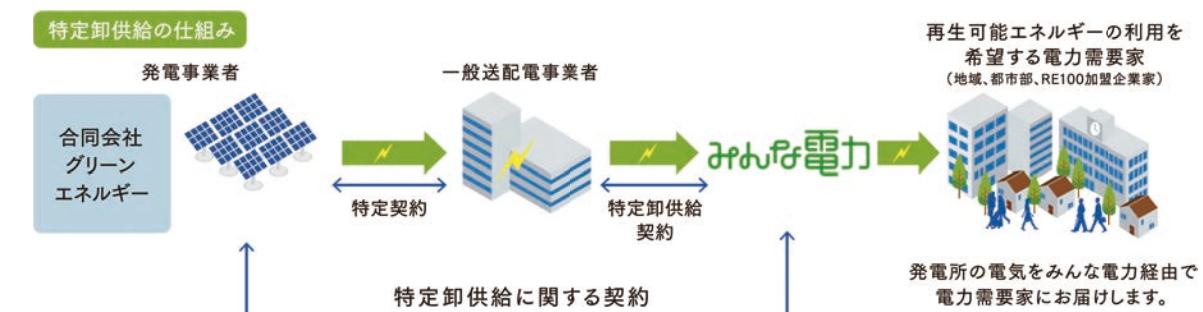
当社預かり資産において、CO₂排出量の削減を実現し、かつ温室効果ガスの削減を見える形で寄与しています。

注1. 2023年8月1日現在の各預り運用資産のパネル出力を基準とした想定発電量(1kwあたり年間1,000kWhと仮定)および各電気事業者との調整後排出係数に基に算出しています。
注2. 2023年8月1日現在の各預り運用資産のパネル出力を基準とした想定発電量および1世帯当たりの消費電量を年間4,258kWhと想定した場合の数値より算出しています。
注3. 50年生のスギ一本の平均CO₂吸収量を約14kgとして算出しています。



みんな電力株式会社様との特定卸供給に関する契約締結

みんな電力を介して環境負荷の少ないエネルギーに配慮される一般需要家及び企業への電力供給を行うことにより、発電事業者として脱炭素化社会の推進や再生可能エネルギーの普及等の社会貢献を目指します。



日本こども支援協会様への入会及び寄付

「子どもの貧困と暴力の連鎖」を永続的に解決することを使命として、子どもが安心して暮らせるための里親支援や子育て支援事業等に取り組む団体である日本こども支援協会様へ入会するとともに、日本こども支援協会様への寄付を行いました。



地域活動

埼玉県飯能市清掃活動

当社預かり資産であるLS飯能美杉台発電所に隣接する「あさひ山展望公園」での清掃活動を定期的に実施しています。



紀州口熊野マラソンへの協賛

当社は本大会の開催地である和歌山県上富田町にLS白浜発電所を預かり資産として運用しており、社会貢献と地域活性化の一環として、本大会にオフィシャルスポンサーとして協賛しています。



COMPANY PROFILE [会社概要]

社 名 MIRARTHアセットマネジメント株式会社
代 表 者 代表取締役社長 草島 武彦
設 立 2013年10月28日
資 本 金 2億5000万円
事 業 内 容 投資運用業、第二種金融商品取引業、投資助言・代理業
登 録・免 許 等 宅地建物取引業免許東京都知事(3)第96550号、取引一任代理等認可国土交通大臣認可第89号、
金融商品取引業登録関東財務局長(金商)第2851号、不動産特定共同事業許可金融庁長官・国土交通大臣第103号
加 入 協 会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会、公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会、一般社団法人 日本アセットマネジメント協会
所 在 地 本店／〒100-0004東京都千代田区大手町二丁目1番1号 大成大手町ビル18階

GROUP COMPANIES [グループ企業]

MIRARTHホールディングス株式会社 グループ会社の経営管理等

株式会社タカラレーベン

新築分譲マンションの企画・開発並びに販売、
不動産流動化事業、賃貸事業、流通事業

株式会社レーベンコミュニティ

不動産管理事業、賃貸事業、保険代理業

レーベンコミュニティベトナム有限会社

マンション管理業、不動産コンサルティング業、不動産仲介業、
メンテナンス業、設備管理業、清掃業

株式会社レーベンホームビルド

新築戸建分譲事業、建設業

株式会社タカラレーベンリアルネット

不動産流通事業、受託販売事業

株式会社レーベンゼストック

不動産買取再販業、賃貸事業

MIRARTH Asset Management Inc.



株式会社レーベントラスト

賃貸管理事業、賃貸事業

タカラレーベンタイランド株式会社

不動産事業に対する投資業

MIRARTHエナジーソリューションズ株式会社

再生可能エネルギー事業

MIRARTHグリーンテック株式会社

再生可能エネルギー事業

MIRARTH Agri Tech Co., Ltd.

カシューナッツの栽培、バイオマス燃料の研究・開発・製造・販売

MIRARTH不動産投資顧問株式会社

投資運用業

